

# アンケート結果

## 第8回 群馬県合同輸血療法委員会

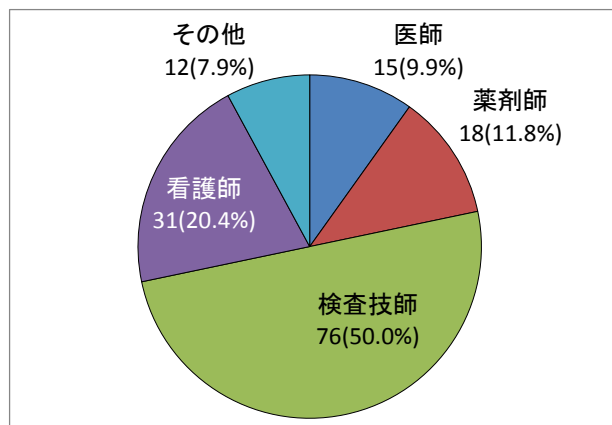
日時：平成25年11月27日(水) 午後7時から午後8時30分

場所：国立大学法人群馬大学医学部 1階 臨床大講堂

回答率：80.3%(122/152)

### 【出席者 152名】

(人)					
医師	薬剤師	検査技師	看護師	その他	計
15 (9.9%)	18 (11.8%)	76 (50.0%)	31 (20.4%)	12 (7.9%)	152

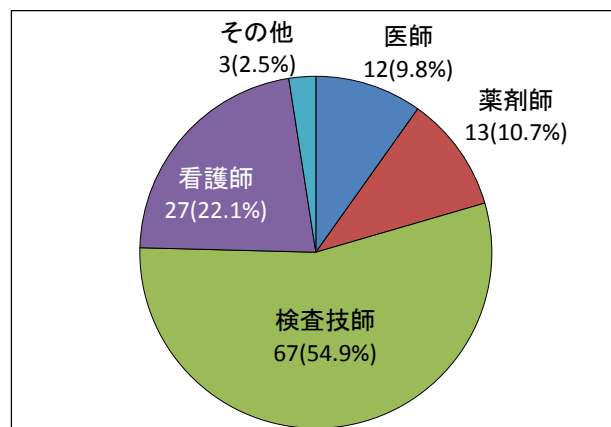


### 1. 職種及び施設状況についてお聞かせ下さい。

#### <職種>

(人)					
医師	薬剤師	検査技師	看護師	その他	計
12 (9.8%)	13 (10.7%)	67 (54.9%)	27 (22.1%)	3 (2.5%)	122

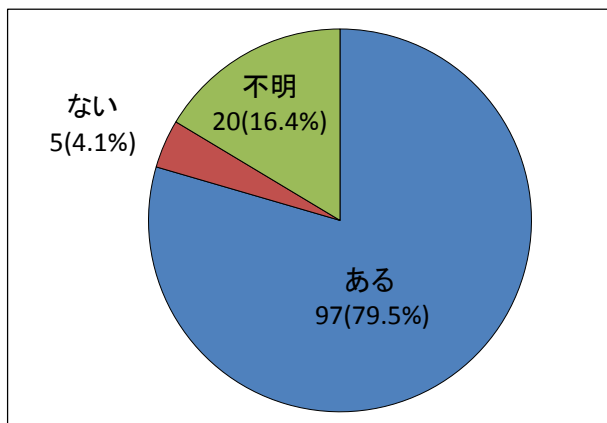
その他：● 血液センター(1名)



## <施設状況：院内に輸血療法委員会がありますか>

(人)

ある	ない	不明	計
97 (79.5%)	5 (4.1%)	20 (16.4%)	122

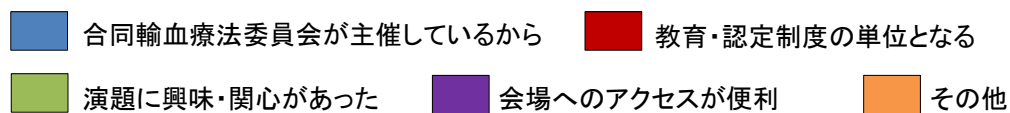
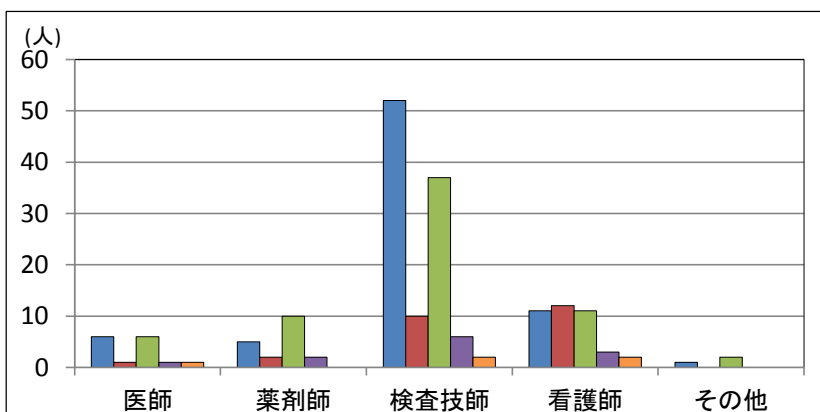
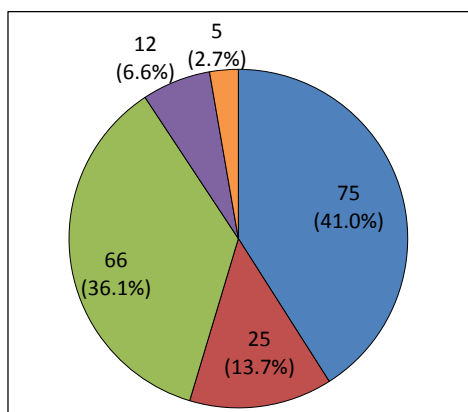


## 2. 合同輸血療法委員会へ参加した動機は何ですか(複数回答可)

(人)

合同輸血療法委員会が主催しているから	教育・認定制度の単位となる	演題に興味・関心があった	会場へのアクセスが便利	その他	計
75 (41.0%)	25 (13.7%)	66 (36.1%)	12 (6.6%)	5 (2.7%)	183

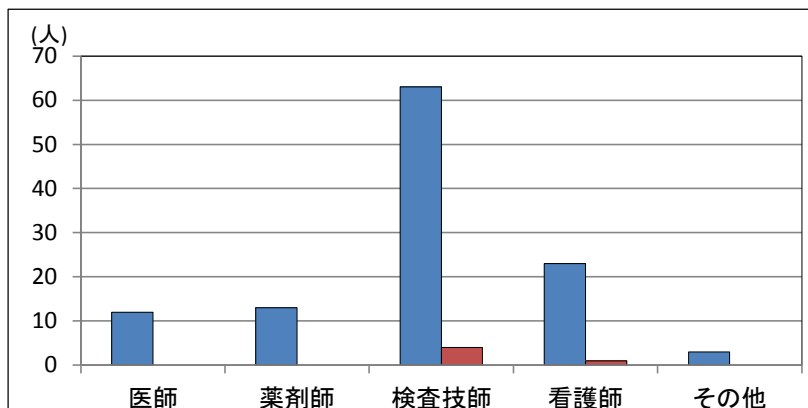
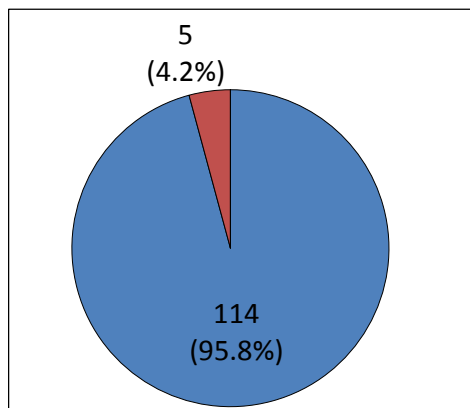
その他： ● 院内輸血療法委員長であるから  
● 輸血を実施している施設で、興味を持っていたため



### 3. 本委員会は有益でしたか。

(人)

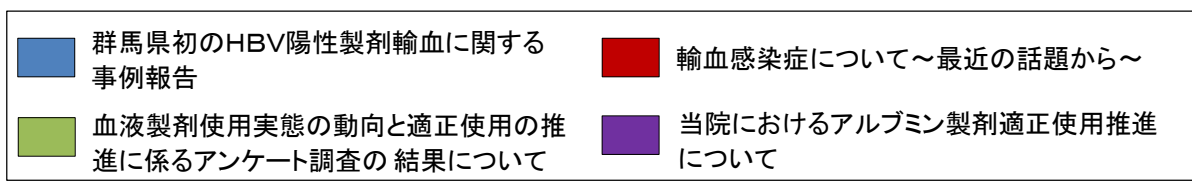
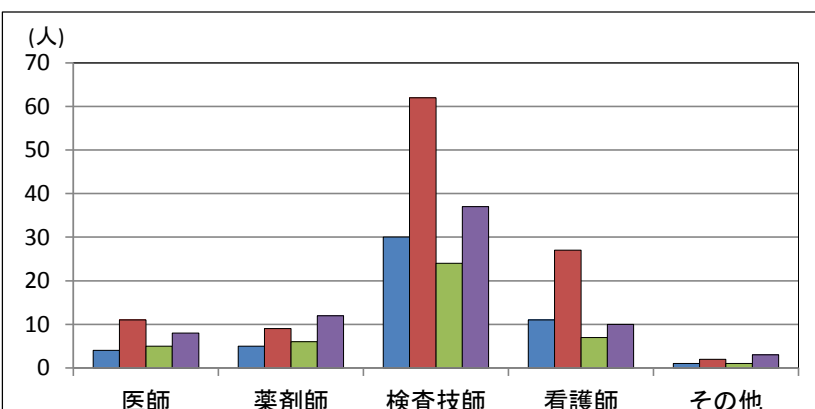
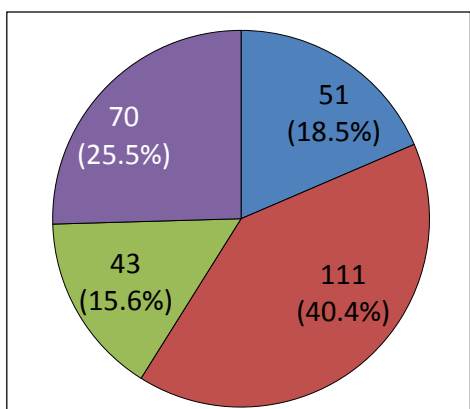
有益だった	どちらとも いえない	有益では なかった	計
114 (95.8%)	5 (4.2%)	0	119



### 4. どの講演テーマに興味がありましたか。(複数回答可)

(人)

群馬県初のHBV陽性製剤輸血に関する事例報告	輸血感染症について～最近の話題から～	血液製剤使用実態の動向と適正使用の推進に係るアンケート調査の結果について	当院におけるアルブミン製剤適正使用推進について	計
51 (18.5%)	111 (40.4%)	43 (15.6%)	70 (25.5%)	275

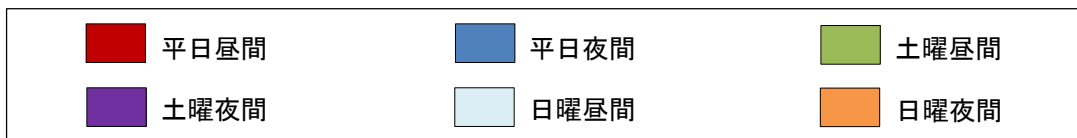
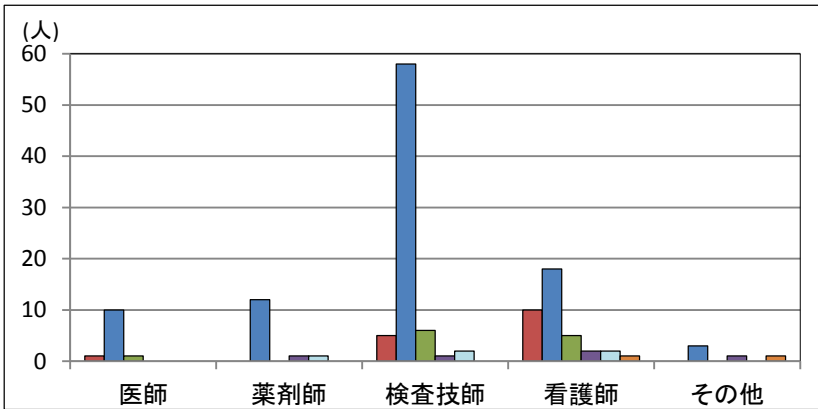
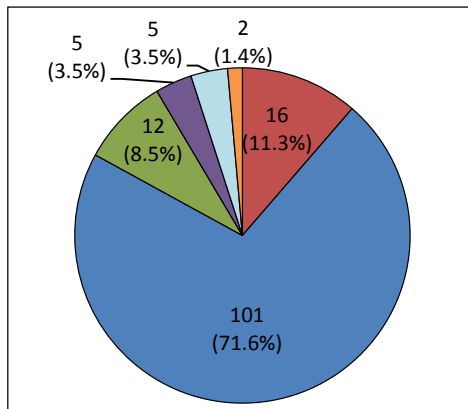


5. 今後、合同輸血療法委員会を開催するにあたり、ご都合のよい日程はありますか。

(複数回答可)

(人)

平日昼間	平日夜間	土曜昼間	土曜夜間	日曜昼間	日曜夜間	計
16 (11.3%)	101 (71.6%)	12 (8.5%)	5 (3.5%)	5 (3.5%)	2 (1.4%)	141



6. 今後、合同輸血療法委員会において取り上げて欲しいテーマはありますか。

- 輸血前後の感染症検査の実施率をどのようにしたら上げられるのかをテーマにして下さい。
- 輸血用血液製剤の適正使用(各施設の具体的な投与方法など)
- 頻回輸血患者の輸血前後の感染症検査を行う目安や不規則性抗体検査を行うタイミングの目安について教えていただきたいです。
- 前回の合同輸血療法委員会は看護部、今回は薬剤部とテーマを多職種の内容で取り上げてもらっているの、院内でスタッフに声を掛けやすくなっています。テーマを多職種にいただくと参加してもらえるようになるので今後もよろしくお願いします。一度合同輸血療法委員会に参加すると意識向上につながるようです。継続参加につながっています。
- 輸血後感染症検査の実施状況について
- テーマではないですが、配布された資料のグラフが見つらいので、可能であれば何らかの改善をお願いします。
- 血液製剤の管理体制について(小規模施設における具体的な方法等)